

「命の大切さを伝えよう」 ～ピースワンコ・ジャパンの活動を手伝おう～

本単元で育成する資質・能力

「課題発見力」「見通す力」「思考力」「協働性」
「主体性」「自己理解」「自らへの自信」「地域貢献力」

1 日 時 平成 30 年 3 月 2 日 (金) 5 校時

2 学 年 第 5・6 学年 16 名 (5 年 男 6 名, 女 4 名 6 年 男 4 名, 女 2 名)

3 単元観

本単元は、「福祉 (いのち)」をテーマに、神石高原町の現状を知り、体験や取材等を通して、自分たちができることを考え、提案・実行する単元である。今年度は、神石高原町に拠点を置く NPO 法人「ピースウィンズ・ジャパン」の運営組織である「ピースワンコ・ジャパン」の活動を知り、自分達に手伝えることについて考え、提案した案を実行することに取り組んでいる。

児童達は、テレビ番組等で、「ピースワンコ・ジャパン」が犬猫の「殺処分ゼロ・チャレンジ推進助成事業」に取り組まれていることを知り、同団体の活動に興味を持った。その上で、「ピースワンコ・ジャパン」の方を講師として招き、活動内容の説明を受けたり、実際に施設を見学することで、困っていることなどを取材したりする学習活動を行ってきた。そして、現在では 4 つのグループに分かれて、自分達ができる手伝いを考えている。

施設の方との打ち合わせや、グループ間での活発な協議を通して、自分たちができることを考え、多面的・多角的な視点から、最善解を作ることの良さや難しさやその必要性を感じることでできる単元であると考え。

自分達の考えを提案、実行する過程を通し、児童の資質・能力の育成につなげ、活動への意欲づけをしたい。

4 児童観

児童の実態を把握するために、本校で付けたい資質・能力についての質問紙調査を行った。(児童 16 名)

資質 能力	質問紙調査内容	結果 (人数)			
		とてもそう 思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
課題発見力	授業では、取材や調査などを通して課題を見つけられています。	6	8	2	0
見通す力	授業では、解決しようとする課題について「たぶんこうではないか」、「こうすればできるのではないかと予想しています。	9	3	4	0
思考力	授業では、情報を比べたり (比較)、仲間分けしたり (分類) 関係を見付けたり (関連付け) して何が分かるのかを考えています。	7	6	3	0
協働性	友達と話し合う時、小さな意見の違いも大切に、お互いが納得のいく考えをつくらうとしています。	7	9	0	0
主体性	授業では、自分の考えを積極的に伝えていきます。	14	2	0	0
自己理解	学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか」、「学習の方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。	6	6	4	0
自らへの 自信	話し合いの時、自分の考えを説明して、友達や先生から「なるほど」、「そうか」、「分かった」と言われてうれしかったことがあります。	10	5	1	0
地域貢献力	友達や、地域の人がもっている悩みを解決したり、願いを達成してあげたりしたいと思います。	9	6	1	0

この実態調査では、「主体性」や「自らへの自信」について肯定的な回答が多く見られた。

その一方で、「見通す力」や、「思考力」、「自己理解」については、否定的な回答が数名見られた。自力解

決や振り返りなど、個人での活動に自信のない児童がいるためと考えられる。

5 指導観

指導にあたっては、以下の工夫を行う。

(1) 主体的・対話的で深い学びに向けた指導の工夫

- ・児童が自ら課題を見つけ、やってみたいと思うような活動にするために、「ピースワンコ・ジャパン」の方にお話を聞いたり、実際に学校外に出て施設の見学や取材を行ったりする。
- ・小グループで考えた提案をプレゼンし、他のグループから中間評価を受けさせる。
- ・小グループで活動を行い、個人の意見が反映されやすい状況を作り、活動ごとに意見交流の時間をとる。
- ・児童同士で話し合う中で、お互いの意見の違いを捉えて話し合っている態度を評価し、それぞれの意見の良さを生かした最善解を考えさせていく。

(2) 振り返り場面の指導の工夫

- ・1時間の学習の中で、「本時はこのような活動をした。その結果このような悩みができた。」や「次時への課題はこれである。」などを視点として振り返りをさせたり、資質・能力の視点を挙げて、どの力を使ったのか、どの力が高まりつつあるのかを意識させるようにしたりして振り返るようにさせる。
- ・自分達の活動をポートフォリオにまとめさせることで、自分の成長に気づくことができるようにする。

(3) 児童の実態に合わせた指導の工夫

- ・具体的な取組を決定していく中で、「実行可能かどうか」「効果があるかどうか」「施設の方が求めているものかどうか。」を吟味させる場を設定する。その際、様々な考えを比較したり分類したりするために思考ツールを活用する。

6 単元で育てたい資質・能力及び本単元の目標と評価規準

資質・能力	本単元の目標
課題発見力	・「ピースワンコ・ジャパン」が抱えている悩みから、自分達が手伝えること（課題）を発見することができる。
見通す力	・「ピースワンコ・ジャパン」が抱えている悩みを解決するために、何をすればいいのか、どんなものが使えそうなのかを見つけることができる。
思考力	・理由をつけて表現したり、考えの理由を尋ねるとともに、問題状況に合わせて、自分や他者の考えを比較・分類したり、関連付けたりした考え方を選択できる。
協働性	・問題を解決するために、友達の考えを受け入れ、お互いに助け合い、協力して活動することを通して、よりよい解決方法を探ることができる。
主体性	・授業や「ピースワンコ・ジャパン」の方のお話、調査したことや体験したこと等から自分なりの思いや願いをもち、課題解決に向けて自分から行動することができる。
自己理解	・自身の学習を振り返り、自分が出来ている事や出来ていないことが分かる。
自らへの自信	・周りの友達や大人から、感謝されたり、褒められたりすることを通して、「自分の良さ」に気づき、次の活動の展望を持つことができる。
地域貢献力	・地域の現状や地域の人が困っていることを知り、地域の人々の為に行動したり、地域の人のために役立つ情報を伝えたり、地域の人に役立つ物を作ったり、地域の人のために行動したりすることができる。

資質・能力	本単元の評価規準
課題発見力	・「ピースワンコ・ジャパン」が抱えている悩みから、自分達が手伝えること（課題）を発見している。
見通す力	・「ピースワンコ・ジャパン」が抱えている悩みを解決するために、何をすればいいのか、どんなものが使えそうなのかを見つけている。
思考力	・理由をつけて表現したり、考えの理由を尋ねるとともに、問題状況に合わせて、自分や他者の考えを比較・分類したり、関連付けたりした考え方を選択している。
協働性	・問題を解決するために、友達の考えを受け入れ、お互いに助け合い、協力して活動することを通して、よりよい解決方法を探っている。
主体性	・授業や「ピースワンコ・ジャパン」の方のお話、調査したことや体験したこと等から自分なりの思いや願いをもち、課題解決に向けて自分から行動している。
自己理解	・自身の学習を振り返り、自分が出来ている事や出来ていないことが分かっている。
自らへの自信	・周りの友達や大人から、感謝されたり、褒められたりすることを通して、「自分の良さ」に気付き、次の活動の展望を持っている。
地域貢献力	・地域の現状や地域の人困っていることを知り、地域の人のために行動したり、地域の人のために役立つ情報を伝えたり、地域の人に役立つ物を作ったり、地域の人のために行動したりしている。

7 単元計画 (70 時間)

次	学習活動	児童の思考の流れ	評価
			評価規準 (評価方法)
1	整理分析⑤ 本次の目標：神石高原町の福祉について考えることができる。 ・神石高原町が行っている福祉事業を調べよう。 ・「ピースワンコ・ジャパン」がどんな活動をしているのかを調べよう。	・神石高原町はお年寄りや子供に対して、たくさんの支援を行っているんだな。 ・そう言えば、「ピースワンコ・ジャパン」の犬猫の「殺処分ゼロ」の取組みをテレビで観たよ。どんなことをしているのか調べてみたいな。 ・「ピースワンコ・ジャパン」の人に来ていただいて、話を聴きたいな。	主体性 ・自分で調査方法を考え、調査を行っている。 (行動観察・調査のまとめ・振り返り)
	課題設定⑤ 本次の目標：自分達が解決したいことを整理して、課題を設定することができる。 ・「ピースワンコ・ジャパン」の方のお話を聴こう。 ・自分達にも、「ピースワンコ・ジャパン」の方の仕事で手伝えることがありそうだ。	・ピースワンコ・ジャパンの取組みは広島県だけではなく、全国とつながっているんだな。 ・広島県の犬や猫の殺処分は、ここ数年でずいぶん減ったんだね。 ・自分達も「ピースワンコ・ジャパン」の活動に協力できないのだろうか。	課題発見力 ・「ピースワンコ・ジャパン」の方の話を通して、自分達にできること（課題）を発見することができる。
2	学習課題 (1) 「命の大切さを伝えよう」 ～ピースワンコ・ジャパンの仕事を手伝おう～	【学習課題の設定】 ・どんな仕事をされているのか、実際に施設を見学させてもらおう。	

3	<p>情報収集⑬ 本次の目標：必要な情報を収集・分析し、課題解決を目指して情報収集することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ピースワンコ・ジャパン」では、主にどんな仕事をしているのか取材に行こう。 ・取材して明らかとなった「ピースワンコ・ジャパン」の悩みを整理しよう。 ・それぞれの悩みを解決するためにグループに分かれて、解決策を考えよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ピースワンコ・ジャパン」はどんな仕事をしているのだろう。また、どんなことに悩んでいるのだろう。 ・運営施設の「ティアガルテン」には、平日はほとんど人が集まらないみたいだ。 ・まだまだ、「ピースワンコ・ジャパン」の活動を知っている人が少ないみたいだ。 ・保護された犬や猫の遊び道具がなくて、困っているみたいだ。 ・「ピースワンコ・ジャパン」で育成している「災害救助犬」や「セラピー犬」のことをもっと発信したいと考えているようだ。 ・4つのグループに分かれて、お手伝いできることを考えよう。 	<p>主体性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分達から、情報収集や「ピースワンコ・ジャパン」の方と連携をしている。(行動観察・振り返り) <p>思考力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見した課題に対して、状況に応じて自分と友達のを比較・分類・関係付けたりすることができる。(行動観察・振り返り) <p>協働性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の考えと自分の考えの共通点や相違点を考えながら、お互いの最善解を作ることができる。(行動観察・ワークシート・振り返り)
4	<p>整理分析⑮ 本次の目標：問題を解決するために、何ができるか見通して考えることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えた提案について、KJ法を用いて他のグループと意見を交流し、改善する点を整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ティアガルテン」に平日でも人が集まるように、町内放送で呼びかけたらどうか。 ・「ピースワンコ・ジャパン」の活動を紹介した絵本や動画等をホームページに掲載させてもらったらどうか。 ・本当に実現できるかどうか、施設の方に来ていただいたり、電話のやり取りが必要かもしれない。 	<p>見通す力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題を解決するために、何をすればいいのか、何が使えるのか見付けることができる。(ワークシート)
5	<p>課題設定⑰ 本次の目標：「ピースワンコ・ジャパン」の方への取材や、他のグループとの意見交流から、新たな課題を設定し、自分達にできることは何か考えることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ピースワンコ・ジャパン」の方の悩みを解決させるために、自分達にできることは何かを新たに考える。 ・テーマとゴールを新たに考えよう。 <p>学習課題(2) ピースワンコ・ジャパンの活動を、たくさんの人に発信するためには、どのような提案をすればよいのだろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他のグループから、たくさんの意見をもらうことができたよ。 ・テーマとゴールをもっと詳しく考えよう。どんなテーマにすると「ピースワンコ・ジャパンのためになるかな。 <p>【学習課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新テーマがきまったよ。自分達にできることをチームごとに進めていこう。 	<p>課題発見力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな知識や情報をつなげて新たな課題を発見することができる。(行動観察・ワークシート・振り返り)

6	情報収集⑮ 本次の目標：チームでの活動計画を立て、「ピースワンコ・ジャパン」の方への電話やインタビュー、他のグループとの意見交流から情報を収集することができる。		
	<ul style="list-style-type: none"> 自分達が設定した課題に向けて、自分達にできることを話し合い、活動計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ゴールを達成できるように、チームでの計画を立てよう。 いろいろな活動を考えたけど、自分達ができることは何なのだろう。 チラシの配布の仕方やホームページに掲載する内容も、もっと検討が必要だ。 犬や猫の遊び道具になるタオルや、お世話に必要な新聞紙を学校の友達やお家の人に持ってきてもらうように呼びかけたらどうだろうか。 	<p>主体性</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、情報収集や地域の方との連携をしている。(行動観察・振り返り) <p>協働性</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手の考えと自分の考えの共通点や相違点を考えながら、お互いの最善解を作ることができる。(行動観察・ワークシート・振り返り)
国語科	<p>○ピースワンコ・ジャパンの方にインタビューをしよう！（取材、記録の仕方・聞き取りメモの工夫）</p> <ul style="list-style-type: none"> 大事なことを落とさないように、メモの取り方を工夫する。 取材したことを分かりやすく整理するための方法を工夫する。 課題を解決するためにどんな質問をするかを事前に検討する。 		
7 本時 9 / 10	整理分析⑩ 本次の目標：情報収集をしたものを整理分析し、他のグループから再度意見をもらうことで、解決方法を考えることができる。		
	<ul style="list-style-type: none"> 計画したことで必要なものを考え、提案する計画の妥当性を分析する。 提案する物の具体を示しながら、各グループでプレゼンテーションを行う。 各グループのプレゼンテーションを聴いて、ディスカッションを行い、改善案について検討する。 改善案を完成させ、「ピースワンコ・ジャパン」への提案準備を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 平日に「ティアガルテン」にお客さんを呼び込むために、「ピースワンコ・ジャパン」の方のPR活動に参加させてもらって呼び込みをしよう。 集まったタオルを使って作ったおもちゃを寄付しよう。 「災害救助犬」や「セラピー犬」の様子を絵本にして、「ピースワンコ・ジャパン」のホームページに掲載させてもらおう。 「ピースワンコ・ジャパン」の取組みをチラシにして色々なところに配ろう。 他のグループからもらった意見を取り入れて、「ピースワンコ・ジャパン」の方にプレゼンテーションをする準備をしよう。 	<p>協働性</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手の考えと自分の考えの共通点や相違点を考えながら、お互いの最善解を作ることができる。(行動観察・ワークシート・振り返り) <p>思考力</p> <ul style="list-style-type: none"> 発見した課題に対して、状況に応じて自分と友達の考えを比較・分類・関係付けたりすることができている。(行動観察・振り返り)
8	実行③ 本次の目標：自分達の提案を「ピースワンコ・ジャパン」の方に分かりやすくプレゼンテーションを行い、実行する。		
	<p>パフォーマンス課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 各グループが考えた提案のプレゼンテーションを行う。 「ピースワンコ・ジャパン」の方の評価を受けて、活動 	<ul style="list-style-type: none"> 絵本だけでなく、動画も公開したらどうだろうか。 おもちゃの作り方のチラシを配れば、もっとたくさんタオルが集まるかもしれないよ。 週末のイベントで来見小学校が協力してくれていることを伝える場を設けよう。 	<p>地域貢献力</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の現状を知り、地域の人の為に行動することができる。(行動観察・振り返り)

	を実行に移す。		
9	まとめ・創造・表現③ 本次の目標：活動の反応を受けて、自分達の提案の成果と課題をまとめて、表現する。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の反応を「ピースワンコ・ジャパン」の方と協力して集計して、成果と課題をまとめる。 ・たくさんの人に活動を知ってもらったことは良かった。 ・知ってもらっただけではなくて、今後は活動への協力を促したい。そのためには、どんな方法が考えられるかな。 	協働性 <ul style="list-style-type: none"> ・相手の考えと自分の考えの共通点や相違点を考えながら、お互いの最善解を作ることができる。 (行動観察) 自己理解 <ul style="list-style-type: none"> ・自身の学習を振り返り、自分が出来ている事や出来ていないことが分かっている。 (行動観察・ワークシート)
	振り返り② 本次の目標：自分の学び方の成長やこれからの生き方について振り返ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を通して、自分の成長や友達の成長を振り返る。 ・総合的な学習の時間を通して、自分達はどういうところが成長したかな。 ・地域の人のために考えることで、自分達の暮らしを豊かにすることができたね。友達と協力して活動をすることも楽しかったよ。 ・「ピースワンコ・ジャパン」の方からもらったアドバイスから、次はどんなことをすればいいかな。 	自らへの自信 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人から褒められたり、意見をもらったりすることを通して、活動に意欲を持つことができる。 (振り返り)
10			

8 パフォーマンスの評価基準

	I	C	E
評価基準	取材や協議を通じた考えた提案を通して、何をすべきかを表現することができる。	知識どうしを関連付け、学び方と探究の目的とのつながりを理解し表現することができる。	Cに合わせて、自分なりの生き方と知識を関連付けたり、自己像や世界観をもったりすることができる。
児童用評価基準	次のことについて表現することができる。 ① 「ピースワンコ・ジャパン」の活動をたくさんの人に発信するための提案	次のことについて表現することができる。 ① 「ピースワンコ・ジャパン」の活動をたくさんの人に発信するための提案 ② 提案を実現することによる効果について	次のことについて表現することができる。 ① 「ピースワンコ・ジャパン」の活動をたくさんの人に発信するための提案 ② 提案を実現することによる効果について ③ これからの生き方で大切にしていきたいこと
反応例	「ピースワンコ・ジャパン」の取組みは広島県だけでなく、全国で注目されていることが分かりました。 そして、その活動の中心に神石高原町があることも学びました。 「ピースワンコ・ジャパン」の活動を発信することは、神石高原町のよさを発信することにもつながることが分かりました。 そのため、私達は～のような提案を行います。	(Iの反応例に加えて) 「ピースワンコ・ジャパン」の取組みは広島県だけでなく、全国で注目されていることが分かりました。 そして、その活動の中心に神石高原町があることも学びました。 「ピースワンコ・ジャパン」の活動を発信することは、神石高原町のよさを発信することにもつながることが分かりました。 そのため、私達は～のような提案を行います。 その提案を実行することによるメリットは～が考えられます。 その一方でデメリットとしては～が考えられます。 私達は、このデメリットを解決するために～のような案を考えました。	(I, Cの反応例に加えて) 「ピースワンコ・ジャパン」の取組みは広島県だけでなく、全国で注目されていることが分かりました。 そして、その活動の中心に神石高原町があることも学びました。 「ピースワンコ・ジャパン」の活動を発信することは、神石高原町のよさを発信することにもつながることが分かりました。 そのため、私達は～のような提案を行います。 その提案を実行することによるメリットは～が考えられます。 その一方でデメリットとしては～が考えられます。 私達は、このデメリットを解決するために～のような案を考えました。 「ピースワンコ・ジャパン」の活動を手伝うことで、その活動を応援している神石高原町にも貢献できることが分かりました。 これからも、自分達が神石を守るためにはなにができるのか考えて実行していきたいです。

9 本時の展開

(1) 本時の目標

- ・自分達が考えた「ピースワンコ・ジャパン」の活動を発信するためのプレゼンテーションを行い、より良い提案にすることができる。

(2) 準備物

付箋紙

(3) 本時の展開

学習活動	主な発問と児童の反応予想	○指導上の留意点 ◆児童への支援	評価規準 (評価方法)
つかむ 3分	<p>1 本時の課題を確認する。 T：前回の課題を受けて、「ピースワンコ・ジャパン」の取組みを発信するための提案をグループでまとめていきましたね。 今日はその提案を他のグループに伝えることで、新しいアイデアや更によりよい提案をするためのアドバイスをもらいましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>課題 「ピースワンコ・ジャパン」の取組みを発信するための提案をよりよいものにしていこう。</p> </div>	<p>○前時までの学習を振り返り、他のグループから意見をもらって、更によりよい提案にしていくという目的を理解させる。</p>	
さぐる 15分	<p>2 グループごとに自分達の提案のプレゼンテーションを行う。 C：ぼくたちのグループは、「ティアガルテン」に平日に人を呼び込むために、チラシを作ったり、町内の放送を使っての呼びかけをしてPRしたいです。そして、実際に「ティアガルテン」で施設の方と一緒にイベントをしたいと考えています。 C：わたしたちのグループは、「ピースワンコ・ジャパン」の取組みを発信するためのチラシやPR動画を作成しようと思います。「ピースワンコ・ジャパン」が行っている取組みをもっと町内外の人に知ってもらいたいのですが、もっといいアイデアがあれば教えてほしいです。 C：ぼくたちのグループは、「ピースワンコ・ジャパン」の「災害救助犬」や「セラピー犬」の紹介をかけた絵本を作って、「ピースワンコ・ジャパン」のホームページに掲載させてもらおうと思います。 C：わたしたちのグループは、犬や猫のお世話に使う新聞紙やタオルで作ったおもちゃを寄付しようと思います。他にも必要な物があれば教えてほしいです。</p>	<p>○各グループごとに具体物を見せながら、分かりやすい発表を意識させる。</p> <p>◆全員が発言できるように、事前に原稿を用意させたり、役割を決めさせておく。</p>	

ねりあ う 20分	<p>3 他のグループのプレゼンテーションを受けて、質問や意見を発表する。 C：絵本の公開だけでなく、PR する動画（CM）等を作ってもいいのではないか。 C：チラシを配るだけでは効果はないと思う。実際にイベントを開催したり，SNS を利用したりしてもいいと思う。</p> <p>4 グループで改善案やアドバイスをどのように取り入れるか話し合う。 C：絵本だけではなくて，PR 動画も作ってみたい。どのような動画がいいか，「ピースワンコ・ジャパン」の方と相談したい。 C：おもちゃを作るだけではなくて，エサなどの協力も募ってみようかな。</p>	<p>○KJ 法を使い，他のグループの提案の良いところや改善点を明らかにさせる。</p> <p>○協議を受けて，自分達の提案の改善策について，実現可能かどうかの視点から再検討させる。</p>	<p>協働性</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手の考えと自分の考えの共通点や相違点を考えながら，お互いの最善解を作ることができる。 <p>（行動観察・ワークシート・振り返り）</p>
ふりか える 7分	<p>5 話し合いの振り返りをする。 T：それぞれのグループの提案を聞いたり，もう一度改善案を考えたりして今後どのようにしていきたいと考えたかを振り返りましょう。 C：「ピースワンコ・ジャパン」の取組みだけを発信するのではなく，その活動を支援している神石高原町のことも伝えたい。 C：自分達だけの取組みで終わらずに，もっともっと地域の人を巻き込んで，支援を広げていきたい。</p>	<p>○協議会や再検討を通して，自分の考えを強めたことや，友達から聞いて，新しい見方ができるようになったことや，気付いたことについて理由をつけてノートにまとめる。</p> <p>○振り返りシートに記入させる。</p>	

(4) 板書計画

3 / 2 命の大切さを伝えよう	④「ピースワンコ・ジャパン」の取組みを発信するための提案をよりよいものにしていこう。
<p>「ティアガルテンの PR について」</p> <ul style="list-style-type: none"> 色々な場所でチラシを配る。 実際にイベントに参加して呼びかける。 	<p>「ピースワンコ・ジャパンの PR について」</p> <ul style="list-style-type: none"> PR 動画を作成する。 チラシを配ったりして呼びかける。
<p>「災害救助犬やセラピー犬の PR について」</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵本をピースワンコ・ジャパンのホームページに掲載する。 PR するための CM を作成する。 	<p>「犬や猫のおもちゃ等について」</p> <ul style="list-style-type: none"> 犬や猫の世話のために集めた新聞紙を送る。 犬や猫の遊び道具になるタオルをたくさん集めて寄付する。